

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 1 区分

【発行日】平成21年6月25日(2009.6.25)

【公開番号】特開2004-219406(P2004-219406A)

【公開日】平成16年8月5日(2004.8.5)

【年通号数】公開・登録公報2004-030

【出願番号】特願2003-406755(P2003-406755)

【国際特許分類】

G 0 1 J 1/02 (2006.01)

G 0 1 T 1/20 (2006.01)

G 0 1 T 7/00 (2006.01)

H 0 1 L 31/09 (2006.01)

H 0 1 L 31/10 (2006.01)

【 F I 】

G 0 1 J 1/02 Q

G 0 1 T 1/20 E

G 0 1 T 1/20 G

G 0 1 T 7/00 A

H 0 1 L 31/00 A

H 0 1 L 31/10 A

【手続補正書】

【提出日】平成21年5月7日(2009.5.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

前面(20)及び後面(22)を含む基板(14)と、  
 前記基板の前記前面(20)上に設けられた複数のトランスデューサ(12)と、  
 前記基板の前記後面(22)上に配置され且つ前記トランスデューサに電気結合された複数の入出力接続部(34)と、  
少なくとも1つの信号処理回路を含む少なくとも1つの電子装置(18)と、  
前記基板(14)と前記電子装置(18)との間に配置された可撓性の金属被覆ポリイミド間置体(16)とを有し、  
前記複数のトランスデューサ(12)は各トランスデューサが隣接する少なくとも2つのトランスデューサに突き合わされるように連続的な2次元アレイに配列され、  
前記可撓性の間置体(16)は、前記複数のトランスデューサ(12)と前記複数の入出力接続部(34)とを前記電子装置(18)に電氣的に接続するように構成された多層相互接続システムを含んでいること、  
 を特徴とするタイリング可能なセンサ・アレイ(130)。

【請求項 2】

各トランスデューサが隣接する少なくとも2つのトランスデューサに突き合わされるように配向された複数のトランスデューサ(12)を含む2次元トランスデューサ・アレイと

、  
少なくとも1つの取外し可能な信号処理回路と、  
第1の複数の入出力接続部と第1の多層相互接続システムとを有し、前記トランスデュー

サ・アレイと前記信号処理回路との間に配置された第 1 の可撓性間置体と、  
前記第 1 の複数の入出力接続部と実質的に同じ第 2 の複数の入出力接続部と第 2 の多層相  
互接続システムとを有し、前記トランスデューサ・アレイと前記信号処理回路との間に配  
置された第 2 の可撓性間置体とを有し、  
前記第 1 の多層相互接続システムは前記第 2 の多層相互接続システムと異なるように構成  
されること、  
を特徴とするタイリング可能なセンサ・アレイ・キット。

【請求項 3】

前記複数のトランスデューサ（12）は、背面照射型フォトダイオード、音波センサ、温度センサ及び電磁放射センサのうちの少なくとも 1 つを含んでいる、請求項 2 記載のタイリング可能なセンサ・アレイ・キット。

【請求項 4】

前記取外し可能な信号処理回路は、前記トランスデューサ（12）に電気結合されている、請求項 2 記載のタイリング可能なセンサ・アレイ・キット。

【請求項 5】

前記第 1 の間置体は、ポリイミド、アラミド、フッ化炭素及びポリエステルのうちの少なくとも 1 つより成る材料から製作されている、請求項 2 記載のタイリング可能なセンサ・アレイ・キット。

【請求項 6】

前記取外し可能な信号処理回路は、前記取外し可能な信号処理回路の端に位置付けられた第 1 の電氣的コネクタとを有しており、該第 1 の電氣的コネクタは、前記取外し可能な信号処理回路が前記第 2 の間置体に対して実質的に垂直となるように、前記第 2 の間置体の 1 面に電氣的に月号するように構成される、請求項 2 記載のタイリング可能なセンサ・アレイ・キット。